

シンポジウム

リユース優先の循環社会目指して

と き：11月8日(金) 開場 12:45 《1:15~4:00》

ところ：安田生命ホール(新宿区西新宿1-9-1)

びん 缶 ペットボトル 紙パック ダンボール その他の紙 その他のプラスチック
みなさんのまちで、リサイクル回収されている品目はいくつありますか？
これらの収集費は自治体の負担、私たちの税金で行われています
ところが、私たちの取り組むリユースの回収費は自己負担です
リサイクル費用は、誰が負担するのが公平なのでしょうか？

日本で初めて明らかになる、自治体の廃棄物会計から考えてみましょう
そして、大量リサイクルを進める今の制度を見直し
リユース優先社会に転換してゆきましょう

【特別報告】

《廃棄物会計報告》

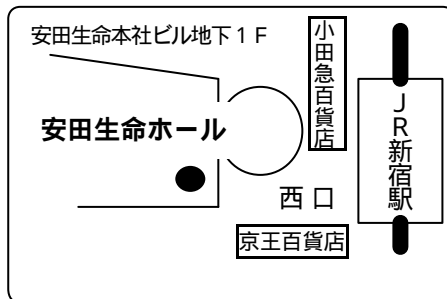
中井八千代氏

(容器包装リサイクル法の改正を求めるとみ研究会)

《自治体事例報告》

小瀬隆男氏(武蔵野市環境生活部ごみ総合対策課)

【会場案内】



【パネルディスカッション】

《コーディネーター》加藤三郎氏(NPO 法人環境文明21 代表理事)

《パネリスト》守屋由紀枝氏(東京マイコープ理事)

中村秀次氏(容器包装リサイクル法の改正を求めるとみ研究会)

学識者(依頼中)

長門利明氏(環境省廃棄物リサイクル対策部企画課リサイクル推進室室長予定)

主 催：びん再使用ネットワーク

後 援：環境省、東京都環境局、日本ガラスびん協会、ガラスびんリサイクル促進協議会、日生協、東京都連、リサイクル洗びんセンター、全国びん商連合会、㈱エリックス、(一部依頼中)

参加費：無料

この活動は、2002年度環境事業団地球環境基金助成金を受けて実施しています